

第 66 回 幾何学シンポジウム

日時: 2019 年 8 月 26 日 (月) ~ 29 日 (木)

場所: 名古屋大学東山キャンパス全学講義棟本館

A 会場: S30 講義室, B 会場: C13 講義室, C 会場: C15 講義室

プログラム

8 月 26 日 (月)

A 会場

13:30 - 14:30 基調 Martin Guest (早稲田大学理工学術院)
tt*方程式: モノドロミー保存変形 (パンル
ヴェ理論) と DPW(調和写像理論)

14:50 - 15:50 基調 石川 卓 (京都大学 RIMS)
Construction of symplectic field theory
and smoothness of Kuranishi structure

B 会場

C 会場

16:10 - 16:50 パラレル 川又 将大 (広島大院理学研究科)
Monge-Ampère 方程式の一般化について

横田 巧 (東北大院理学研究科)
測度距離空間の幾何学とその拡張

17:00 - 17:40 パラレル 河井 公大朗 (学習院大学理学部)
Poincaré DGA of Hodge type とその応用

高津 飛鳥 (首都大学東京理学部)
Čencov の定理再訪

8 月 27 日 (火)

A 会場

09:30 - 10:30 基調 辻井 正人 (九州大院数理学研究院)
力学系の半古典ゼータ関数

10:50 - 11:50 基調 笹平 裕史 (九州大院数理学研究院)
Seiberg-Witten-Floer 安定ホモトピー型

B 会場

C 会場

13:30 - 14:10 パラレル 山下 真由子 (東京大院数理科学研究科)
境界にファイバー束構造のある多様体上の
指数理論とその応用

中畑 佑一朗 (東北大院理学研究科)
Integral curvature bounds and bounded
diameter with bakry emery Ricci tensor

14:20 - 15:00 パラレル 中村 拓也 (九州大院数理学府)
Certain rigidity theorem for compact man-
ifold with almost nonpositive Ricci curva-
ture

斎藤 俊輔 (理化学研究所・京大)
Calabi の端的 Kähler 計量 対 満洲の
Kähler-Einstein 計量

15:20 - 16:00 パラレル 古賀 勇 (明治大学理工学部)
複素射影空間上のベクトル束と誘導写像に
ついて

久本 智之 (名古屋大院多元数理科学研究科)
ファノ多様体の満洲ソリトンと相対 D 安
定性

16:10 - 16:50 パラレル 緒方 勇太 (沖縄工業高専)
Ribaucour transformation of spheres

坂田 繁洋 (福岡大学理学部)
距離核ポテンシャルの臨界点による正三角
形の特徴づけ

17:00 - 17:40 パラレル 森本 真弘 (大阪市立大院理学研究科)
ヒルベルト空間の弱鏡映 PF 部分多様体
について

8月28日(水)

A会場

09:30 - 10:30 基調 永野 幸一 (筑波大院数理物質系)
On the structure of geodesically complete spaces with an upper curvature bound

10:50 - 11:50 基調 服部 広大 (慶応大理工学部)
幾何学的量子化と測度付きグロモフ・ハウ
スドルフ収束について

B会場

C会場

13:30 - 14:10 パラレル 赤嶺 新太郎 (名古屋大院多元数理科学研究科)
平均曲率零曲面上の光的点について

高橋 良輔 (京都大 RIMS)
Kähler-Einstein 計量の多体問題への一般
化とその幾何学的量子化

14:20 - 15:00 パラレル 國川 慶太 (東北大 AIMR)
ハイパーケーラー多様体における平均曲
率流

大野 晋司 (日本大学文理学部)
一般化された s 多様体の対蹠集合

15:20 - 16:00 パラレル 数川 大輔 (東北大院理学研究科)
直積空間の集中

小林 慎一郎 (東北大院理学研究科)
Hilbert 幾何における最適輸送問題について

16:10 - 16:50 パラレル 落合 亮文 (首都大東京理学研究科)
一般化された直交対称性によるラグランジ
ュ平均曲率流の構成

林 晋 (産総研)
ある種の角に対するテープリッツ作用素の
指数理論とその応用

17:00 - 17:40 パラレル 茅原 涼平 (東京大院数理科学研究科)
6次元多様体上の半平坦概複素構造の幾何

相野 眞行 (名古屋大院多元数理科学研究科)
Lichnerowicz-Obata estimate,
Almost parallel differential form
and Almost product manifolds

8月29日(木)

A会場

09:30 - 10:30 基調 加藤 毅 (京都大院理学研究科)
Seiberg-Witten 理論周辺の応用と発展

10:50 - 11:50 基調 白水 徹也 (名古屋大院多元数理科学研究科)
ブラックホール幾何

主催：日本数学会幾何学学科会
共催：名古屋大学大学院多元数理科学研究科

世話人
山田 澄生 (学習院大学 理学部)
勝田 篤 (九州大学大学院数理学研究院)
今野 宏 (明治大学 理工学部)
中川 泰宏 (熊本大学 教育学部)
小林 亮一 (名古屋大学多元数理科学研究科)
納谷 信 (名古屋大学多元数理科学研究科)
内藤 久資 (名古屋大学多元数理科学研究科)

この研究集会は、以下の科学研究費から補助を受けて開催いたします。

- 基盤研究 (A) 17H01091 「アインシュタイン方程式と3次元モジュライ空間論の新展開」(代表：山田 澄生)
- 基盤研究 (B) 17H02840 「離散群の非等長的作用の剛性と非線形スペクトルギャップ」(代表：納谷信)
- 基盤研究 (C) 19K03488 「数値計算とコンピュータグラフィックスを援用した離散幾何解析の研究」(代表：内藤久資)